

2002年3月19日

報道関係者 各位

杏林製薬株式会社
ガルデルマ株式会社

杏林製薬(株)はガルデルマ(株)に抗真菌剤の販売移管を契約

抗真菌剤『ペキロン® クリーム』の国内での販売移管契約を締結した

杏林製薬株式会社（代表取締役社長 荻原郁夫 本社；東京都千代田区）はガルデルマ株式会社（ネスレ社とロレアル社の合弁会社であるガルデルマ社の日本法人・シエラ・パリス社 北野栄一 本社；東京都千代田区）と日本国内におけるモルホリン系 抗真菌剤『ペキロン® クリーム』（塩酸アモロルフィン）の販売移管に関する契約を締結致しました。

『ペキロン® クリーム』は、日本国内において杏林製薬株式会社が1993年10月に製造承認を取得し、1994年2月から自社発売し、その後佐藤製薬株式会社と並行販売しております。

杏林製薬株式会社は、自社のマーケティングにおいて呼吸器内科・耳鼻科・泌尿器科の三領域に重点化するフランチャイズカスタマー（FC）戦略を推進しており、今回もその一環としてガルデルマ株式会社に『ペキロン® クリーム』の自社販売分を移管することで、それら重点領域に対して一層の注力拡大を図ることができます。

一方、ガルデルマ社（本部 パリ市）は皮膚科領域のみに焦点を当てた医療用医薬品企業であり、皮膚科疾患の治療ニーズを満たす治療薬の研究・開発、製造、販売を行うことを使命として欧米では約20年前から事業を開始し、50余ヶ国にて販売活動を展開しています。また、ガルデルマ社は海外において同一製剤「塩酸アモロルフィン」の上市を行っています。その日本法人であるガルデルマ株式会社は現在、日本国内でも革新的な自社開発製品の臨床試験を実施しておりますが、この度『ペキロン® クリーム』の販売を手がけることにより、国内での本格的な販売活動の開始が可能と成ります。これら両社の考えが一致し、この度販売移管契約を締結致しました。

2002年4月から2003年10月までは、ガルデルマ株式会社への販売移管をスムーズに行う為の措置期間として、杏林製薬株式会社は従来通り流通と医薬情報提供活動を継続致します。この間、ガルデルマ株式会社は2003年11月予定の自社販売体制に向け整備を進めるとともに、逐次 杏林製薬株式会社と併行した医薬情報提供活動を推進してまいります。

この契約により杏林製薬株式会社はガルデルマ株式会社より契約金を取得しました。また、ガルデルマ株式会社に販売移管した後は商品の完成品を同社に供給します。

なお、本製品は日本国内において杏林製薬株式会社が1993年10月に製造承認を取得し、佐藤製薬株式会社と併行販売しておりますが、自社販売分をガルデルマ株式会社に移管後も佐藤製薬株式会社との販売に関する契約は従来通り変更ありません。

『ペキロン® クリーム』の主な概要

一般名 : 塩酸アモロルフィン

効能・効果 : 白癬 : 足白癬、手白癬、体部白癬、股部白癬

皮膚カンジダ症 : 指間びらん症、間擦疹(乳児寄生菌性紅斑を含む)、爪囲炎

激風

用法・用量 : 1日1回患部に塗布する。

薬価基準 : ペキロン® クリーム 0.5% 1g 58円70銭

包装単位 : [10g × 10本] [10g × 50本]

発売日 : 1994年2月

販売額 : 約 8億円 (2001年3月期)

以上

お問い合わせ先

杏林製薬株式会社	ガルデルマ株式会社
企画室	広報部
電話 : 03 - 3293 - 3414	電話 : 03 - 3222 - 1743
FAX : 03 - 3293 - 3450	FAX : 03 - 3222 - 3557

ガルデルマ株式会社

会社の概要

創 業	1981年に食品会社・ネスレ社(スイス)と化粧品会社・ロレアル社(フランス)の合併により医療用医薬品会社として、皮膚疾患治療薬の研究開発、生産、販売の事業を開始。
設 立	1996年6月、日本にガルデルマ株式会社を設立
資 本 金	1,000万円
代 表 者	代表取締役 ザヴィエ・ヨン
役員氏名	取締役 ザヴィエ・ヨン (重 任) 取締役 ジョン・ディキンソン 取締役 デヴィッド・アシュレー
従業員数	35名 (2002年3月現在)
本 社	東京都千代田区飯田橋二丁目4番5号 共立ビル10階
取引銀行	パリ国立銀行 シティバンク銀行
特 徴	ガルデルマ社(本部：パリ市) は皮膚疾患領域の医療用医薬品に特化した研究開発、生産、販売の事業を展開している。 研究体制は南フランス、ニース市郊外とアメリカのプリンストンの研究所を核とし、その研究実績はレチノイン酸レセプター系の分野で、世界的な企業として認知されている。

会社の沿革

1981年	ネスレ社とロレアル社の合併会社としてガルデルマ社を創立
1986年	ガルデルマ・フランス / ガルデルマ・イタリアを設立
1989年	ガルデルマ・カナダ/ドイツ/イギリス/スペイン等を設立
1995年	ガルデルマ社最初の自社開発製品、ニキビ治療剤 アダパレンを新発売
1996年	<u>ガルデルマ株式会社(日本)を設立</u>
1998年	<u>ガルデルマ株式会社(日本)事務所を開設</u> 世界の主要30カ国に子会社を設立、50カ国余で20品目余のガルデルマ製品を販売中
2002年	<u>ガルデルマ株式会社は杏林製薬株式会社から抗真菌剤「ベキロンクリーム」の国内における販売移管を受ける</u>



キョーリン製薬

<会社概要>

本社所在地	〒101-8311 東京都千代田区神田駿河台2丁目5番地
創業	大正12年(1923年)
設立	昭和15年(1940年)
代表者氏名	代表取締役社長 荻原 郁夫
資本金	43億17百万円
発行済株式総数	86,346千株
売上高	546億71百万円(2001年3月期)
従業員数	1,696名(2001年9月30日現在)
特徴	オリジナル新薬を中心とする医薬品メーカー。02年3月期より、新たな中期経営計画「キョーリン MIC - '05計画」をスタート。国際的な競争力のある創薬モデルの確立、創薬開発コストを生み出す効率経営を基本戦略として、積極的な企業活動を展開。昨年8月には気管支喘息治療剤「キプレス錠」を発売。

<会社の沿革>

1923年(大正12年)	荻原廣により東洋新薬社として創業
1931年(昭和6年)	注射剤の製造・販売会社「杏林化学研究所」設立
1940年(昭和15年)	杏林製薬に改称の一方、販売部門を杏林薬品として設立
1962年(昭和37年)	医薬品研究開発の基盤整備のため杏林研究所を設置
1977年(昭和52年)	オリジナル新薬開発力を一層高めるため中央研究所を設置
1989年(平成元年)	販売体制を直販から卸店経由に変更、カバー率拡大
1992年(平成4年)	杏林製薬と薬品が合併。
1999年(平成11年)	東京証券取引所二部上場
2000年(平成12年)	東京証券取引所一部指定